

一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会 (略称: CES) 主催

初春の巻

大都会の中の ミクロワールドを観察しよう

初春の巻は
北の丸公園!

2019年
1月26日
(土)

北の丸公園
ならびに
千代田区役所内
会議室



観察会

北の丸公園のミクロをたんけん!

スマホ顕微鏡（けんびきょう）を使って、いつもは通り過ぎてしまう公園の中の目に見えない世界を、コケ（苔）の専門家や樹木医、科学コミュニケーターたちとっしょにスマホ顕微鏡を使って観察しよう。

スマホ顕微鏡で撮影中（「秋の巻」の実施風景）



ワークショップ

ミクロの世界をアートで表現!

午前中に目にしたものの、感じたことを題材にして、目に見えない世界をアートで表現。
今回のテーマは見えない生き物どうしのつながり。

撮った写真などを使って工作中（「秋の巻」の実施風景）

主催：一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会
特別協力：一般社団法人 葛西臨海・環境教育フォーラム
助成：平成30年度子どもゆめ基金助成事業

National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

講師（予定・五十音順）：

池田英彦（日本蘚苔類学会 会員）／岩田とも子（アーティスト）／佐々木知幸（樹木医）／高橋麻美（海洋研究開発機構）
／宮嶋隆行（葛西臨海・環境教育フォーラム） ほか



「大都会の中のマイクロワールドを観察しよう」

講師からひとこと



宮嶋隆行

北の丸公園は開園からちょうど今年で50周年を迎えます。大都市東京の中心にありながら、多様な生態系を持つ森林公園として整備が進められてきました。そんな北の丸公園の植物・コケ・プランクトンといった生き物たちの「つながり」を観察し、さらにその「つながり」をアート作品として表現することで、生態系をより深く学んでいただくきっかけを作りたいと思っています。



「秋の巻」の実施風景
スマホ顕微鏡で撮影中

「スマホ顕微鏡」って何？ どんなんことをするの？

スマートフォンやタブレットのカメラに取り付けるとそれが顕微鏡に早変わりするキットです。ものすごくかんたんにスマホが顕微鏡になります。今回の参加者にはタブレットとセットで無料で貸し出します。(お子さまのみ。)



「秋の巻」の実施風景
撮った写真などを使って工作中

主催：一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会
千代田区九段南1-2-1千代田区役所5階 / Tel : 03-5211-5085

特別協力：一般社団法人 葛西臨海・環境教育フォーラム

助成：平成30年度子どもゆめ基金助成事業

講師（予定・五十音順）：

National Institution For Youth Education
公益財団法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」



池田英彦
(日本蘚苔類学会 会員)



岩田とも子
(アーティスト)



佐々木知幸
(樹木医)



高橋麻美
(海洋研究開発機構)



宮嶋隆行
(葛西臨海・環境教育フォーラム) ほか

実施概要

開催日	2019年1月26日(土) 雨天実施 荒天中止
開催場所	北の丸公園(午前) ならびに 千代田区役所内 会議室(午後)
開催時間	10:00 集合 ~ 15:00 ごろ 解散 (途中お昼休みあり。昼食は各自でご用意ください。)
対象	お子様(小学生~中学生)と保護者様 (午後のワークショップはお子様対象となりますが、小学校4年生以下は保護者と一緒にご参加ください。未就学のお子様につきましては、小学生以上のお子様とともに申し込まれる場合には付き添いとしてご参加いただけます。)
定員	最大 30 名程度 (先着順となります。お申し込みをいただいた方全員に抽選結果をお知らせいたします。)
体験料	無料 事前申し込みが必要となります。 (スマホ顕微鏡とタブレットはお子様に無料で貸し出します。)

申し込み方法

メールのみの申込みとなります。

一般社団法人千代田エコシステム推進協議会(CES)事務局まで

申し込み期間：1月9日(水)～1月14日(月)

※先着順 お申し込みをいただいた方には、1月17日(木)に抽選結果をお知らせします。

メールアドレス info@chiyoda-ces.jp

※受信制限をされている場合には制限解除をお願いいたします。

申し込み内容

- 参加を希望する方全員の氏名・ふりがな
(4年生以下は保護者同伴でお願いします。)
- 当日の連絡先(携帯電話が望ましいです。)
- お子様は、学年・学校名もお教えてください。